
猫探し探検隊

紗希

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

猫探し探検隊

【Nコード】

N0622B

【作者名】

紗希

【あらすじ】

小1の蘭と新一が、迷子の猫を探すお話。

（前書き）

初投稿です。意味の分からないところなど、あると思いますが、お許しください・・・。

「これは、蘭と新一が一年生のころのお話」

ピンポン

「新一！！おはよう。早くしないと遅れるよ！！」

「分かってるって！！」

「もう、ホントに分かってるの？毎日毎日そう言ってるけど・・・」

「しんちゃん！！朝ごはん、食べていきなさい。」

「わりい、母さん。時間ねーんだよ！！」

蘭と新一（新一はパンをくわえながら）は、いつものように学校に向かった。

その途中、蘭が捨て猫らしい猫を見つけた。かわいい三毛猫だ。首には「ななみ」と書いてある首輪があった。

「ねえ新一。この子、なんだかかわいそう・・・」

「ああ、そうだな。でも、俺んちも蘭んちも飼えないだろ？？だから、誰か飼い主が見つかるまでそっとしておいたほうがいいと思うぜ？」

「うん。でも、せめて雨が降ってもぬれないところにしてあげてもいい？」

「ああ。」

そして二人が学校に着くと、たくさんの掲示物の中に、ひときわ目立つポスターがあるのに気づいた。

そこには

「猫を探しています。特徴は、毛並みのそろった三毛猫で、名前がななみといます。」

どなたか、見つけましたら4 - 2 田口まで お知らせください。」と書いてあった。

一緒にはつてある写真は、今朝見た猫にそっくりだった。

「新一、コレって・・・」

「今朝見た猫だよな？」

二人はさっそく田口さんのところへ行った。

「あのー、田口さんはいらっしゃいますか？」

「あ、はい。わたしですけど・・・。」

「実は、張り紙に書いてあった猫を見たんです。」

「え！？ほ、本当・・・？」

田口さんは、とてもびっくりしていた。

そして、だんだんと表情が晴れていった。

「良かったあ。私、もう心配で心配で・・・。」

田口さんは、安心したのか泣き出してしまった。

「田口さん！？大丈夫ですか!？」

「ええ。大丈夫よ。もう嬉しくて嬉しくて・・・。」

～放課後～

「田口さん、ここだよ!! 私達が猫を見つけたところ。」

田口さんは、必死に探し始めた。

「ななみ～!!どこにいるの?。」

～5分後～

「田口さん!!いたぜ、猫!!。」

新一が、猫を見つけた。

「ななみ!?!。」

そこには、今朝見た猫が倒れていた。

「とりあえず、病院にいきましょう!」

〱米花動物病院〱

「先生、ななみは!？」

診察を終えた先生が、こちらを向いて答えた。

「はい。大丈夫です。おなか为空いているみたいなので、十分にご飯をあげてあげてください。」

「もう、大丈夫だって!!よかったね、田口さん!」

「早く帰って、えさ、あげてあげたほうがいいぜ!」

「ええ!そうするわ。」

〱田口家〱

「さあななみ、たあつくさん食べるのよ!」

そういつて、田口さんはななみにえさを食べさせた。

ななみはたくさんえさを食べた。

「よかったね、田口さん！」

「ありがとう、毛利さん、工藤君！！！」

田口さんは、飛び切りのえがをで答えた。

「じゃあ、私達は帰ります。」

く帰り道く

「新一、猫が見つかってよかったね！！！」

蘭は、太陽のような笑顔で新一に話しかけた。

「ああ、そうだな！」

新一は、顔を赤く染めて答えた。

「あのときの田口さんの笑顔、忘れられないなあ。」

「いい顔してたもんな、田口さん。」

「人助けって、気持ちいいね、新一！」

「そうだな。」

そのあと二人は、なかよく手をつないで帰った。

（後書き）

こんにちは。紗希です ミ

初投稿なので不安だらけなので、アドバイスなど
ありましたら、感想と一緒に教えてください！
（次回作は、連載にしようと思っています。）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0622b/>

猫探し探検隊

2010年10月17日13時08分発行